

平成19年度 事務事業評価表				担当	競艇事業部 事業課				内線等	94 -1174			
事務事業名	新聞・雑誌等広告事業								事業 コー	1. 一般事務事業（ソフト事業）			
根拠法令等									Eなし				

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	競艇
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	競艇に関心のある人及び広く多くの人に
手 段	スポーツ紙、一般紙、雑誌等に開催日程、出場選手、ファンサービス等の広告を掲載し
想定する成果	ファン来場促進、売上向上を図る

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
主な概要	スポーツ紙、一般紙、雑誌等への広告掲載	スポーツ紙、一般紙、雑誌等への広告掲載	スポーツ紙、一般紙、雑誌等への広告掲載
本場開催売上額	63,142,000,000円	91,874,853,000円	81,456,000,000円
本場開催広告事業費	195,143,258円	322,890,689円	352,720,600円
場外開催広告事業費	46,046,869円	40,358,185円	40,000,000円

成果指標

成果指標名	本場開催広告事業費 1円あたりの売上額	新聞・雑誌広告事業費の割合
成果指標の説明	本場開催売上額 / 本場開催広告事業費	新聞・雑誌等広告事業費 / 広告宣伝費総額 × 100

事業の進捗状況 ( モーターボート競走事業特別 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		323.6円				284.5円				230.9円			
成果指標		51.3%				61.4%				57.5%			
事業費	事業費	241,190				363,249				441,296			
	人件費	4,126				4,140				4,163			
	(人数)	正規	0.5	非常勤	0.1	正規	0.5	非常勤	0.1	正規	0.5	非常勤	0.1
	合計	245,317				367,389				445,459			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	245,317				367,389				445,459			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明（問題点）
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	本場入場者の多くは、スポーツ紙の情報を見て開催日程や出場選手を知るファンが多いとのアンケート結果を受けて出稿をしているが、経費面においてさらなる検討が必要である。
経済効率性	2	2	2	2	不特定多数に蒲郡競艇の情報をPRできる面では、効率的であるが、目標とする電話投票の売上も伸びており、これが定着するまで現状維持の方向をしばらく続けるべき。
事務効率性	3	3	2	3	広告業者との連携を密にし、効率的な宣伝に努めている。また、一般紙等への無料パブリ掲載で大きな成果をあげている。
必要性	2	3	3	3	より多くのファンに開催を告知するために新聞媒体の活用は必要である。ただ、予算と出稿方針だけまとめて外部委託する検討も必要と思われる。
小計	9	10	9	10	
施策への貢献度	2	-	2	-	新聞媒体等への掲載は競艇PRに有効な手段であると考えられる。
合計	11	10	11	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	ナイターレース中心の蒲郡競艇にとって、新聞・雑誌広告での宣伝は重要である。経費を節約する中で、一層効率的な出稿が求められる。また、記者リリースによる無料パブリ掲載も継続する必要がある。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回（H16評価時）「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回（H16評価時に）記載した「今後改善すべき点」
・17年度から一般紙5紙へのレギュラー開催日程広告掲載をやめ、経費節約に努める ・17年度からナイターレースの中部地区以外スポーツ紙への出走表掲載を18紙から9紙に削減し、経費削減に努める。
上記改善点の実施状況
17年度より改善済み。

今後さらに改善すべき点

20年度より全国紙の出走表掲載をさらに減らす予定。

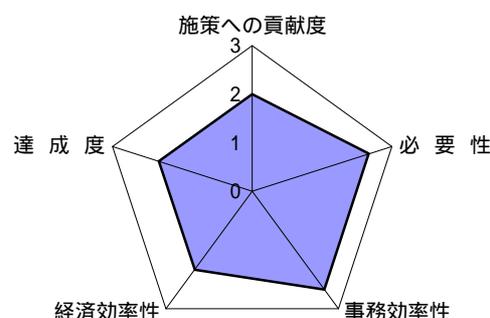
平成21年度予算に反映する項目

これまで削減した出走表掲載紙と電話投票売上との関係を勘案して予算計上をする。

今後の方向性

**現状維持**

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】